



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年1月29日

上場会社名 ホリイフードサービス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3077 URL <http://www.horiifood.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)飯田 益弘
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経営管理本部長 (氏名)大貫 春樹 (TEL)029(233)5825
 四半期報告書提出予定日 2020年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	4,726	△6.6	174	△36.2	179	△35.0	54	△67.3
2019年3月期第3四半期	5,058	△0.6	273	114.5	275	724.6	166	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	9 59	—
2019年3月期第3四半期	29 33	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	3,688	2,458	66.7
2019年3月期	3,653	2,433	66.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 2,458百万円 2019年3月期 2,433百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	— —	0 00	— —	7 00	7 00
2020年3月期	— —	0 00	— —		
2020年3月期(予想)				7 00	7 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,358	△4.5	280	△7.8	288	△6.8	170	△31.7	30 06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	5,670,000株	2019年3月期	5,670,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	439株	2019年3月期	439株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	5,669,561株	2019年3月期3Q	5,669,561株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間は、前事業年度に引き続き業態変更及び販売促進の強化による既存店舗の業況改善、業績不振店舗の閉鎖による損失の切り離しを進めつつ、規模の拡大による全社業績の向上を企図した新規出店を進めております。

以上の方針により、当第3四半期累計期間においては次の新規出店、業態変更及び閉鎖を実施しました。

○新規出店2店舗

赤から佐野店
水戸駅北口肉寿司

○業態変更6店舗

もんどころ業態1店舗（茨城県土浦市）
うま囲業態2店舗（埼玉県さいたま市浦和区・東京都豊島区）
赤から業態3店舗（茨城県龍ヶ崎市・栃木県小山市・福島県いわき市）

○閉鎖8店舗

茨城県3店舗（忍家業態2店舗・いきなりステーキ業態1店舗）
福島県1店舗（忍家業態1店舗）
千葉県1店舗（忍家業態1店舗）
埼玉県2店舗（忍家業態2店舗）
東京都1店舗（忍家業態1店舗）

以上により、当第3四半期会計期間末の店舗数は96店舗となり、前事業年度末から6店舗減少し、前年同四半期会計期間末と比べた場合は9店舗減少しました。

業績につきましては、業態変更及び広告宣伝の強化等により既存店舗の売上高は前事業年度を超える実績を確保しました。また、当事業年度よりあらためて着手しました新規出店店舗も好調に推移しております。しかしながら、秋季（9月及び10月）に頻発しました台風被害による営業への影響は極めて大きく、前事業年度及び当四半期累計期間の閉鎖店舗にかかる減収を吸収するには至らず、売上高は4,726,705千円と前年同四半期に比べ332,248千円(6.6%)の減収となりました。

利益面につきましては、広告宣伝及び販売促進強化に要する費用の増加、新規出店及び業態変更にかかる臨時費用の増加等に対し、閉鎖店舗にかかる固定費の減少等により販売費及び一般管理費は132,222千円(3.8%)減少しましたが、営業利益は174,286千円と前年同四半期比べ98,722千円(36.2%)減少しました。

経常利益につきましては、179,305千円と前年同四半期に比べ96,582千円(35.0%)減少しました。

四半期純利益につきましては、店舗設備の売却に伴う「固定資産売却損」16,725千円、業績不振店及び閉鎖を決定した店舗にかかる「減損損失」36,778千円、店舗閉鎖に伴い発生が見込まれる損失にかかる「店舗閉鎖損失引当金繰入額」17,857千円等の合計74,706千円の特別損失の計上により54,358千円となり前年同四半期に比べ111,935千円(67.3%)減少しました。

当第3四半期累計期間における経営成績は次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間		当第3四半期累計期間		増減対比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
売上高	5,058,954千円		4,726,705千円		△332,248千円	△6.6%
販売費及び一般管理費	3,453,929千円	68.3%	3,321,707千円	70.3%	△132,222千円	△3.8%
営業利益	273,009千円	5.4%	174,286千円	3.7%	△98,722千円	△36.2%
経常利益	275,888千円	5.5%	179,305千円	3.8%	△96,582千円	△35.0%
四半期純利益	166,293千円	3.3%	54,358千円	1.2%	△111,935千円	△67.3%

当第3四半期累計期間におけるセグメント別の業績は次のとおりであります。

	売上高		営業利益又は営業損失(△)	
	金額	前年同期増減対比	金額	前年同期増減対比
北関東エリア	1,938,304千円	△111,270千円 (△5.4%)	245,436千円	△26,876千円 (△9.9%)
首都圏エリア	2,009,958千円	△154,556千円 (△7.1%)	227,343千円	△40,881千円 (△15.2%)
東北エリア	778,443千円	△66,230千円 (△7.8%)	65,140千円	△17,949千円 (△21.6%)
その他	— 千円	— 千円 (—)	△363,633千円	△13,015千円 (—)

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

流動資産は、1,940,064千円となり前事業年度末に比べ128,202千円(7.1%)増加しました。

これは主に、決算月次の売上高の増加に伴う「現金及び預金」の増加96,987千円及び「売掛金」の増加33,208千円、主に未収入金の減少による「その他」の減少9,278千円等によるものであります。

固定資産は、1,747,963千円となり前事業年度末に比べ93,979千円(5.1%)減少しました。

これは主に、業態変更に伴う加盟金支出等による「その他」の増加24,158千円等に対し、減価償却の進捗及び減損損失の計上に伴う「有形固定資産」の減少43,868千円、店舗閉鎖に伴う「敷金及び保証金」の減少24,706千円、返戻の進捗及び店舗閉鎖に伴う放棄等による「長期貸付金」の減少11,557千円、繰延税金資産の減少39,804千円等によるものであります。

(負債の部)

流動負債は、805,040千円となり前事業年度末に比べ25,746千円(3.3%)増加しました。

これは主に、決算月次の仕入高の増加に伴う「買掛金」の増加49,425千円、主に前受収益の増加等による「その他」の増加25,479千円等に対し、主に決算月次の消耗品購入額の減少等による「未払金」の減少13,796千円、「未払法人税等」の減少22,968千円、株主優待引当金の目的取崩による減少15,291千円等によるものであります。

固定負債は、424,341千円となり前事業年度末に比べ16,677千円(3.8%)減少しました。

これは主に、閉鎖店舗にかかる原状回復義務の履行及び消滅に伴う「資産除去債務」の減少15,051千円等によるものであります。

(純資産の部)

純資産合計は、2,458,644千円となり前事業年度末に比べ25,153千円(1.0%)増加しました。

これは主に、「四半期純利益」54,358千円、「その他有価証券評価差額」の増加10,482千円に対し「剰余金の配当」39,686千円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期通期業績予想につきましては、販売促進活動の強化及び業態変更等により既存店舗の売上高は好調に推移しております。しかしながら、秋季における大規模な自然災害の発生や、当初の計画外となる店舗閉鎖の追加等により全社的な売上高は予想を下回り推移しております。

利益面につきましても、業績不振店舗の閉鎖により当該店舗の損失の切り離しは進みましたが、販売促進の強化に伴う経費増加、新規出店及び業態変更にかかる初期費用の増加等により計画を下回っておりますが、通期の業績予想に修正はございません。

なお、今後の業績推移に応じて、修正の必要性が生じた場合には、速やかに公表いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,557,530	1,654,518
売掛金	80,987	114,196
原材料	43,980	47,858
前払費用	94,250	97,656
その他	35,111	25,833
流動資産合計	1,811,861	1,940,064
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	568,950	516,356
その他（純額）	60,937	69,663
有形固定資産合計	629,888	586,019
無形固定資産	9,368	7,516
投資その他の資産		
長期貸付金	116,913	105,356
繰延税金資産	382,894	343,090
敷金及び保証金	564,673	539,967
長期預金	12,350	16,000
その他	125,854	150,012
投資その他の資産合計	1,202,686	1,154,426
固定資産合計	1,841,942	1,747,963
資産合計	3,653,804	3,688,027

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	173,821	223,246
未払金	295,429	281,632
未払法人税等	36,472	13,503
賞与引当金	19,874	25,486
店舗閉鎖損失引当金	12,047	14,917
株主優待引当金	17,771	2,479
資産除去債務	16,832	11,249
その他	207,045	232,525
流動負債合計	779,294	805,040
固定負債		
資産除去債務	421,536	406,484
その他	19,481	17,856
固定負債合計	441,018	424,341
負債合計	1,220,312	1,229,382
純資産の部		
株主資本		
資本金	292,375	292,375
資本剰余金	282,375	282,375
利益剰余金	1,866,366	1,881,037
自己株式	△192	△192
株主資本合計	2,440,924	2,455,595
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△7,432	3,049
評価・換算差額等合計	△7,432	3,049
純資産合計	2,433,491	2,458,644
負債純資産合計	3,653,804	3,688,027

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	5,058,954	4,726,705
売上原価	1,332,015	1,230,711
売上総利益	3,726,939	3,495,994
販売費及び一般管理費	3,453,929	3,321,707
営業利益	273,009	174,286
営業外収益		
受取利息	1,419	1,246
受取配当金	2,026	2,293
その他	2,691	1,630
営業外収益合計	6,137	5,169
営業外費用		
支払利息	2,648	120
その他	609	29
営業外費用合計	3,258	150
経常利益	275,888	179,305
特別利益		
固定資産売却益	1,075	—
特別利益合計	1,075	—
特別損失		
固定資産売却損	—	16,725
固定資産除却損	394	405
減損損失	9,563	36,778
店舗閉鎖損失	2,280	2,938
店舗閉鎖損失引当金繰入額	553	17,857
特別損失合計	12,792	74,706
税引前四半期純利益	264,171	104,599
法人税等	97,877	50,241
四半期純利益	166,293	54,358

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

○税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益または税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。